

ましゅん

「ましゅん」とは、
沖縄の言葉で「一緒」の意味。
会員の皆様とともに歩むという
想いがこめられています。



CONTENTS

2~5p 新年のご挨拶

- 第57回商工会全国大会が開催される!

6p ●南城市商工会10周年記念式典

- 八重瀬町商工会10周年記念式典を挙行!
- うるま市商工会設立10周年記念式典を挙行!
- 軽減税率対策補助金(レジ補助金)
平成31年9月30日まで延長されます

7p ●第8回ニッポン全国おやつランキンググランプリ受賞!

- 琉球インタラクティブ株式会社(宜野湾市)
- ニッポン全国物産展2017開催~沖縄ブース・大盛況~
- 沖縄県内の「働き方改革・生産性向上推進運動」がスタート!

8p ●経営革新物語 トキなりフーズ(宜野湾市商工会)

- 好プレー・好リレー(糸満市商工会)
(株)西南門小カマボコ屋

9p ●第19回商工会青年部全国大会(沖縄大会)

- 消費税率引き上げにそなえて!

10p ●事業主の方へ 社員を育てる助成金 キャリアアップ助成金のおしらせ

12p ●中小機構からのおしらせ



沖縄県商工会連合会
会長 當山 憲一

明けましておめでとうございませす。平成三十年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

さて、昨年の県内景況は、個人消費が堅調で、観光や建設関連も好調に推移し、雇用や所得面においても一段と改善が進み、全体として拡大が続いている中で、商工会においても、明るい話題が多い一年でありました。まず、10月に岐阜県で開催された「第19回



沖縄県知事
翁長 雄志

はいさい、いいそ〜ぐわちでーびる

新年明けましておめでとうございませす。商工会会員の皆様におかれましては、気持ちも新たに、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は、沖縄県の中小企業・小規模事業者支援施策に格別の御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

沖縄県商工会連合会におかれましては、日

商工会女性部全国大会の主張発表大会において、九州・沖縄ブロック代表で出場した石垣市商工会女性部長の浦内由美子さんが、日本一となる最優秀賞を受賞しました。沖縄県の女性部が昨年に引き続き全国大会二連覇という快挙は、浦内さんご本人の並々ならぬご努力や長山会長をはじめ、県内女性部の皆さんの真摯な取り組みが実を結んだものであります。

次に11月に東京池袋で開催された全国物産展の「第8回日本全国おやつランキング」におきまして、宜野湾市商工会の琉球インタラクティブの「紅芋ちんすこうのフローズンちいずケーキ」が全国一となるグランプリを獲得し、県内特産品の販路拡大並びに新商品開発意欲に、さらに大きく弾みがつきました。

頃の巡回・窓口相談による事業者支援や経営改善普及事業とともに、事業承継や創業後の支援にも精力的に取り組み、地域の商工業及び県経済の発展に多大な貢献をされておりますことに深く敬意を表します。

昨年は、商工会女性部全国大会主張発表大会における優勝や、「ニッポン全国おやつランキング」グランプリ受賞など、会員の方々の全国での活躍が相次ぎました。また、11月には全国から3000名を超える商工会青年部員を迎え、商工会青年部全国大会(沖縄大会)が開催されました。これも会員の方々や、沖縄県商工会連合会の皆様方の日々のご精進の賜と存じます。

さて、沖縄県経済は、外国人観光客数の増

また、商工会の組織運営において、直近のデータによると、本県の会員組織率が65.5%で、全国一位となり、会員数においても九州で福岡県に次いで二番目の規模となっております。

さらには、11月21日、22日の二日間、「第19回商工会青年部全国開会」が、全国から3,100名余りの青年部員が沖縄県に集結し開催されました。本大会は、沖縄県商工会青年部連合会が、第2回大会に続き2回目の大会誘致を果たし、周到な受け入れ態勢により、成功裏の内に終了し、若手経営者の交流による、県内における経済効果は大なるものがありました。

平成30年におきましても、さらに商工会組織が一丸となって会員事業者の経営計画の策

加や旺盛な建設需要を背景に堅調に推移しており、有効求人倍率は1倍を上回って推移し、完全失業率も低下を続けるなど、雇用情勢も極めて良好な状況です。

今後は、この流れをさらに確かなものとするため、沖縄県では「沖縄21世紀ビジョン実施計画」に基づき、「経営基盤の強化」、「資金調達の円滑化」など、経営及び金融の両面から中小企業・小規模事業者への総合的な支援に取り組んでまいります。

沖縄県商工会連合会におかれましても、地域経済を支える中小企業・小規模事業者の振興に引き続き御尽力下さりますとともに、県勢の更なる発展のため、今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

定、実行支援を推進することにより、働き方改革の実現に向けた小規模事業者の生産性向上を全力で支援してまいります。また、本会は会員数二万人を超える県内唯一の地域総合経済団体として、会員皆様とともに行政当局をはじめとする関係各位のご理解とご協力のもと、伴走型支援の強化や人材育成を図り、会員皆様の多様なニーズに対応し、会員満足度の向上に努めてまいります。

結びに、会員皆様並びに関係各位にとりまして、本年が明るい年となりますよう、心より祈念申し上げます。

平成三十年 元旦

結びに、沖縄県商工会連合会並びに会員の皆様にとつて本年が明るく希望に満ちた年となりますよう心から祈念申し上げます、新年の挨拶といたします。

くとうしん、ゆたさるぐとう、うにげーさびら



平成三十年 元旦



内閣府沖縄総合事務局
局長 能登 靖

明けましておめでとうございます。平成三十年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

昨今の沖縄は、国内外併せた観光客数が過去最高を更新し続け、すでにハワイを抜いたとも言われております。消費の伸びと共に有効求人倍率や完全失業率も引き続き改善するなど、堅調に推移してきております。これも、皆様方の御尽力と御努力の賜と存じます。



全国商工会連合会
会長 石澤 義文

新年明けましておめでとうございます。平成三十年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

昨年の我が国経済は、緩やかな回復基調が続き、企業収益も堅調に改善いたしました。しかし、戦後二番目の長さを記録したこの景気回復の波も、その恩恵は大企業や都市部の中堅・中小企業にとどまり、地方の中小企業・小規模事業者は、

沖縄は、活力あるアジアに近く、人口も増加しており、中長期的には、2020年の那覇空港第2滑走路の供用開始も視野に入れたら、更なる発展が期待されることと見られます。

一方、課題も顕在化しつつあります。第二の課題は、働き方改革と生産性向上です。中小企業・小規模事業者の生産性はまだまだ低水準にあり、向上の余地があります。活用できる技術はどんどん使いやすくなっており、かつてのように巨大な投資をしなくてもITも活用できるようになってきております。AIの技術も既にコモディティ化したと言われております。生産性の向上により、職場環境や待遇の改善、「魅力ある職場づくり」を進めていくことが期待されます。沖縄総合事務局では、沖縄県商工会連合会をはじめとする県内支援機関、団体、士業団体、行政等2

過疎化や人口減少による地域内の消費の縮小、働き手や後継者の不足など、引き続き厳しい経営環境におかれております。

こうしたことから、昨年十一月に開催した第五十七回商工会全国大会では、全国各地から三、〇〇〇名の商工会関係の皆様にご参集いただき、地方の中小企業・小規模事業者の持続的な成長・発展、さらには、生産性向上による働き方改革の実現等を目指し、従前の規模に捉われない中小企業対策費の大幅な拡充や、事業承継施策の抜本的な強化など、五項目について満場一致で決議いただきました。

今年、決議項目の実現はもとより、昨年度に引き続き、全会員事業者に対し

0機関とともに「働き方改革・生産性向上推進運動」を推進し、働き方改革や生産性向上に取り組む中小企業・小規模事業者を引き続き推進してまいります。

第二の課題は、活力ある担い手の支援、事業承継支援です。全国の中小企業者数は直近の5年間で約40万社が減少しており、経営者の高齢化と後継者の不在による事業継承が大きな問題となっております。県内においても、経営者の平均年齢は60歳を超えており、円滑な事業承継を支援するため、沖縄県事業引継ぎ支援センターを中心に、関係機関と連携しながら、後継者とのマッチング、事業承継、第二創業まで一貫した支援をしてまいります。

第三の課題は、中小企業を取り巻く支援環境の充実です。沖縄県よろず支援拠点をつ

る「経営計画の策定・実行支援」を最重要の組織目標として掲げ、一人でも多くの会員事業者が自社の経営計画を策定し、持続的な経営が行えるよう、組織一丸となつて支援事業に取り組んでまいります。

加えて、今年、事業承継支援にも積極的かつ果敢に関与していくことが商工会に求められており、そのため、商工会は自らの経営発達支援計画を着実に実行するとともに、スーパバイザー制度の活用や高度な資格取得の推進により、不断に支援能力を高めて参ります。

こうした活動を通じて、地方の中小企業・小規模事業者の持続的な成長を促し、もって、地方経済の振興と地方の創生を

節点とした支援機関の連携体制を強化し、人手不足やIT活用など中小企業が抱える課題に対して、金融機関等とも連携した実効的な協力体制を整えてまいります。

私ども沖縄総合事務局としては、関係される機関、団体の方々との連携・協力しながら、沖縄経済を支える中小企業・小規模事業者の支援について引き続き重点的に取り組んでまいります。

最後になりますが、沖縄県商工会連合会及び各商工会員の皆様、中小企業・小規模事業者の皆様の益々の御活躍と御発展を祈念しまして、新年の挨拶とさせていただきます。

本年もなにとぞよろしくお願い申し上げます。

平成三十年 元旦

実現することを目指し、役員ともども心を一つにして邁進する所存であります。終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が大きく飛躍する年となり、明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

平成三十年 元旦



今年も実り多き一年でありますように。



沖繩振興開発金融公庫 理事長 川上 好久

新年あけましておめでとうございませす。

沖繩県商工会連合会及び各市町村商工会の皆様には、平成三十年の輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、足元の沖繩経済の状況ですが、好調な観光需要等に牽引され、個人消費や建設投資が下支えし拡大を続けています。公庫の「設備投資計画調査」においても、県内の全産業で大幅に増加しており、計画保有率も高いものがあります。



沖繩県商工会青年部連合会 会長 仲田 光

新年あけましておめでとうございませす。

平成三十年の新春を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

旧年中は、商工会青年部連合会事業に多大なご指導・ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。特に、11月21・22日に沖繩県青連が主管して開催致しました「第19回商工会青年部全国大会(沖繩大会)」へ物心両面から多大な御協力を頂き、改めて御礼申し上げます。

一方で、「人手不足」や「雇用のミスマッチ」等の供給ネットワークがあり課題となっております。しかしながら、明るい兆しも芽生えています。人手不足解消に向け生産性向上に向けた機運が高まり、県内の企業においても、効率化・省力化投資や、成長分野への研究・開発等の前向きな投資が増加しつつあります。

こうした中、私ども沖繩公庫としては、商工会連合会及び各市町村商工会との連携、協力により小規模事業者経営改善資金貸付(マル経)の活用推進に努めてまいりました。また、事業者の皆様の利便性向上のため、各市町村商工会と連携し、本島内をはじめ県内の各離島まで、出張相談会等を積極的に開催してまいりました。

おかげさまで、小規模事業者経営改善資金 さて、県内経済は、観光関連が好調に推移し、また、個人消費も堅調な動きを維持。さらに、建設関連も公共工事が堅調に推移するなか、雇用情勢も改善傾向にあるものの、小規模事業者を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況にあります。

このような状況の中、我々商工会青年部は組織の拡充強化、研修事業の推進及び地域社会貢献事業等を重点目標として諸事業に取り組んでまいりました。

とりわけ今年度は、先ほど申しました「第19回商工会青年部全国大会(沖繩大会)」を始めとして、昨年度に引き続き「総部員数1000名以上」の維持を目標に組織強化を図るとともに、研修事業として「若い経営

金貸付は、多くの事業者にご活用頂いているところですが、これもひとえに、商工会連合会及び各市町村商工会の経営指導員の皆様の日頃からの事業者への親身なご指導の賜物であり、加えて公庫との緊密な連携にお礼を申し上げます。

沖繩公庫は、今後とも民間金融機関との役割分担を踏まえ、過度に担保・保証に依存しない制度の活用や事業特性に応じた最適な金融サービスの提供を行ってまいります。

また、政策金融機関として、国や県と連携しつつ沖繩県における子供の貧困対策・ひとり親家庭の支援や働き方改革、離島支援等を推進するため各種事業資金にて支援してまいります。

最後になりましたが、本年が沖繩県商工会

者の主張発表県大会「商工会青年部トップセミナー」及び「商工会青年部経営革新塾」等を実施してまいりました。

そして、地域社会貢献事業においては「商工会青年部全国統一事業絆感謝運動」及び「全青連災害復興支援事業全国統一1000円玉募金事業」を実施しました。

商工会青年部は、地域の先駆者として「かけがえのない人たちと、かけがえのない地域の為に」という、その使命を果たし、先人の教えに学びつつ未来に向けた活力ある社会の創出に取り組んでいく所存でございますので、本年も引き続き皆様方のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。結びになりましたが、本年が商工会会員の

連合会及び各市町村商工会並びに会員事業者の皆様にとつて実りある躍進の年でありませすよう祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成三十年 元旦



皆様並びに関係各位にとりまして、明るい一年となりますよう心より祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

平成三十年 元旦



第57回 商工会全国大会が開催される!

第57回商工会全国大会が11月16日にNHKホールにおいて、商工会関係者約3,000名が参加して開催された。沖縄県内からは、県下商工会長等63名が参加した。



全国大会の様相

大会では、商工会は経営発達支援計画を着実に実行し、会員サービスの充実に努め、「なくてはならない商工会」であり続けることを目指し、今後も「小規模企業振興基本法」に基づく小規模事業者に対する様々な振興策・支援策が講じられるよう引き続き政府に求める決議をした。

大会議決

1. 地方経済に活力を与える大型の経済対策の実施
1. 地方の小規模事業者の持続的成長・発展のための支援の拡充
1. 事業承継施策の抜本的強化をはじめ企業力を下支えする経営環境の整備
1. 「働き方改革」の実現のための支援の強化

沖縄県の受賞者等は次のとおり

1. 中小企業庁長官表彰(役員功労者)
上勢頭保(竹富町:会長)、宮城源幸(南城市:理事)
仲里武光(南城市:監事)、儀間常貞(糸満市:監事)
2. 中小企業庁長官表彰(優良常勤役職員)
高屋恵子(連合会:専指)、鉾本洋一(連合会:専指)
3. 全国商工会連合会会長表彰(役員功労者)
新垣壯大(うるま市:会長)、池根孝(うるま市:副会長)
玉城哲栄(うるま市:理事)、伊波正輝(うるま市:理事)
池原一(うるま市:理事)、上原直彦(豊見城市:理事)
城間哲(本部町:理事)、照屋修興(恩納村:理事)
白井敏夫(恩納村:理事)、又吉直也(恩納村:理事)
仲本彰(宜野座村:会長)、川崎格(宜野座村:監事)
新垣剛(嘉手納町:副会長)
佐久本嗣孝(嘉手納町:副会長)
4. 全国商工会連合会会長表彰(優良常勤役職員)
呉屋正幸(連合会:専指)、野國哲司(豊見城市:経指)
安谷屋憲人(連合会:専指)、比嘉恵(南城市:補助)
平良京乃(南城市:記専)
5. 事業推進優良商工会等表彰(商工会法施行55周年特別枠部門)
持続化補助金の活用:座間味村商工会
6. 会員福祉共済事業推進優良商工会等表彰(共済部門)
純増口数50口以上:南城市商工会、金武町商工会



沖縄県商工会女性部連合会
会長 長山 春枝

平成三十年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、商工会女性部連合会に格別なるご支援ご協力を賜り深く感謝申し上げます。さて、中小企業・小規模事業者においては、目まぐるしく変化する厳しい経営環境の中、景気回復の実感はまだ末端の事業者まで十分浸透しておらず、これまで以上に自己の経営に努力しなければならぬ状況にあります。そうした中、商工会女性部は、更なる資質

の向上と自己研鑽を目指し、事業を実施して参りました。

提案公募型・広域連携事業では、市町村商工会女性部において、自ら企画・立案した研修事業等を行っております。

7月に鹿児島県で行われた九州ブロック商工会女性部交流研修会、10月には岐阜県で行われた商工会女性部全国大会に参加し、研修会の中で相互研鑽や交流を重ね、資質向上を図ると共に、全国の部員との絆を深めました。

その中で行われた、商工会女性部主張発表大会では九州大会を勝ちあがり九州ブロック代表として、石垣市商工会女性部長の「浦内由美子さん」が女性部活動と地域振興・まちづくり「心で香る贈り物」をテーマに発表し見事、全国最優秀賞を受賞しました。

沖縄県は全国の最優秀賞に2年連続選出され誠に喜ばしい年となりました。

又、女性部の絆は強く、ここ数年全国各地で頻発する自然災害等に対し、全国の女性部ネットワークを活かした全国統一積立基金事業で、全国の仲間との助けあいの気持ちを一層大切に、義援金等を通じ被災地の女性部への支援活動を継続して実施しております。

また、組織力強化を目的に、「部員1000人」を目標にして、部員増強運動を実施しております。

女性部未設置地区は東村、大宜味村、与那国町の三町村となりますが、商工業に携わる女性などの地域においても商工会女性部員として活動が出来るよう、そして明るく元気な女性部員が地域経済を一層盛り上げられるよう、これからも設立支援を続けて参ります。

最後になりましたが、本年も商工会女性部は、「女性らしい感性と特性を活かした事業で、部員一人ひとりが働く喜びを実感し、地域経済の振興発展と社会一般の福祉の増進に取り組み、豊かなまちづくりの担い手となるよう努めますので、皆さま方のご支援とご協力をお願いするとともに、市町村商工会女性部並びに部員の皆様の更なる飛躍とご多幸を祈念申し上げます。



平成三十年 元旦

今年も実り多き一年でありますように。

南城市商工会10周年記念式典

南城市商工会は、設立10周年という節目にあたり、記念式典・祝賀会を開催した。式典ではこれまで組織活動に貢献された役員や地域経済を支えた企業の優良従業員を表彰した。

また、記念行事として、将来の展望を考察するための海外視察研修会を実施し会員企業が多数参加した。この研修を糧に10年後を見据えた地域活性化未来会で更なる発展を誓った。



主催者・各団体来賓・記念式典受賞者の記念撮影

八重瀬町商工会 10周年記念式典を挙げる！

八重瀬町商工会は、これまでの10年を地域に還元することで賑わい作りの創出と、経済的活性化を図ることを目的に、去る10月7日、「南の駅やえせ」において記念式典を挙げるした。当商工会は旧東風平町、具志頭村の合併に伴い新設合併した商工会である。当日は式典のほか、記念事業として音楽イベント「やえせを楽しませナイト」、また具志頭浜のビーチクリーンアップ、会員交流観月会を開催するなど地域あげて10周年を祝った。



役員功労賞を受賞した初代正副会長

うるま市商工会設立 10周年記念式典を挙げる！

うるま市商工会は、旧具志川市、石川市、勝連町、与那城町の2市2町の合併に伴い、合併新設した商工会である。合併10周年の節目を迎え、去る12月1日に商工会・青年部・女性部合同で合併10周年記念式典・祝賀会を開催した。

式典では、鳥袋俊夫市長、大屋政善市議会議長をはじめ当山憲一県商工会連合会会長から祝辞をいただいた。式典では、歴代役員ほか、地域で長年事業を営んでいる会員企業に対し表彰状・感謝状が贈呈された。また、祝賀会では多くの関係者が参加し盛會裡に終了した。



「うるま市商工会・青年部・女性部 合同記念式典」

軽減税率対策補助金（レジ補助金）

平成31年9月30日まで延長されます

複数税率対応レジの導入や受発注システムの改修などを行うにあたって、その経費の一部を補助する制度です。

A型：複数税率対応レジの導入等支援

基本的には補助率2/3ですが、導入費用や端末によって補助率が異なります。

複数台数申請等については、1事業者あたり200万円が上限。

B型：受発注システムの改修等支援

電子的な受発注システム(EDI/EOS等)を利用する事業者のうち、複数税率に対応するために必要となる機能について、改修・入替を行う場合に使える補助金。補助率2/3

- (小売事業者等の)発注システムの場合 補助金上限額 1000万円
- (卸売事業者等の)受注システムの場合 補助金上限額 150万円

本補助金の詳細については、ホームページをご確認下さい。 <http://kzt-hojo.jp/>
また、お電話でも問合せを受け付けております。 軽減税率対策補助金事務局 申請窓口 0570(081)222
(受付時間：平日9時～17時/通話料有料)

第8回ニッポン全国おやつランキンググランプリ受賞!

琉球インタラクティブ株式会社 (宜野湾市)

全国物産展の「目玉企画であるニッポン全国おやつランキングで、宜野湾市の琉球インタラクティブ株式会社の「紅芋とちんすこうのフローズンちいずケーキ」がグランプリを受賞した。プロジェクトマネージャーの木谷さんは「皆さんの協力のおかげでグランプリを取る事が出来た。出展に向けて準備を万端にし、多数の来場者の皆様に試食を通して商品PRを積極的に出来たことが功を奏した」と感想を述べた。沖縄県のグランプリ受賞は2015年本部町「アセローラフローズン」に次いで2度目となりこの受賞は、県内主要新聞社でも報道された。今回で8回目となるおやつグランプリだが、沖縄県の商品は年々レベルアップを重ねて過去4回ベスト3となっており、沖縄の商品の魅力、人気の高さが改めて浮き彫りとなった。

グランプリを受賞品「紅芋とちんすこうのフローズンちいずケーキ」
商品コンセプト 沖縄県産の紅芋をたっぷり地使用しクリームチーズの滑らかさに沖縄県産黒糖のkokがマッチした甘さ控えめなフローズンチーズケーキ。



おやつランキンググランプリ獲得

宜野湾市の
琉球インタラクティブ株式会社

ニッポン全国物産展2017開催 ～沖縄ブース・大盛況～

去る11月17日～19日の三日間、東京・池袋のサンシャインシティでニッポン全国物産展が開催された。

全国津々浦々から商工会地区の特産品が集結する日本最大規模の物産展で、沖縄から6市町村9事業所が出展しており、全国的に人気の沖縄コーナーは例年以上に盛り上がりを見せていた。

会期中は16万人を超える過去最大の来場者があり、出展者はお客様とのやり取りを通じて、首都圏での新たな販路拡大や商品開発への大きなヒントを得たと手応えを感じていた。



開会式テープカット



フードコート今帰仁村商工会のドラゴンフルーツカレー

沖縄県内の「働き方改革・生産性向上推進運動がスタート!

沖縄総合事務局及び沖縄労働局は、県内中小企業・小規模事業者の「働き方改革」「生産性向上」の積極的な取組を支援するため、沖縄県、県内経済団体、支援機関、土業団体と共に各機関の総力を結集し機運の醸成や草の根支援を方針とした「働き方改革・生産性向上推進運動」の発足記念式を去る11月22日に開催した。

発足記念式で、当山会長は「働き方改革実現にむけて、商工会職員200人の総力を結集し、商工会21,000会員の生産性の向上を全力で支援し、私たち商工会は、中小企業・小規模事業者の支援機関として、経営計画策定・実行支援を強力に推進します。」と活動方針を述べた。



当山会長の活動方針



発足記念式

経営革新物語

トキなりフーズ(宜野湾市商工会)

トキなりフーズ(代表 吉里時浩氏)は、素朴な「沖縄風いなり寿司」をテイクアウトできる店として、平成22年に宜野湾市で創業する。材料となる油揚げは自社工場で製造し、低コストで一次加工からエンドユーザーまでの販売を一括で行っているのが強みであった。

鮮度が勝負のいなり寿司は消費期限が短く、廃棄ロスや繁忙期の品切れで、早期閉店する機会損失と消費期限が短いことで起こる製造個数のバラつきを押さえるのが最大の課題であった。県内大手小売業者から卸売の引き合いもあったが、取引先の要求どおり生産・供給できるかの不安から契約を辞退せざるを得なかった。

そのような中、代表者自身も所属する商工会青年部部長からの推薦で商工会にて相談を受けることとなる。中部分室 吳屋スーパーバイザーのアドバイスを受けながら、課題解決に向けて伴走支援に取り組むこととなった。

現状を把握し支援をすすめていく中で、専門家を派遣し消費期限の延長方法や冷凍による長期保存技術の存在や包装資材の検査等の支援を受けた後、小規模企業持続化補助金を活用し真空調理機を導入した。その後、急速凍結機の製造メーカーと連携し、プロトン凍結という技術を導入することとなり、経営革新計画の策定に取り組んだ。

計画に取り組むことで、当初の課題であった消費期限を延ばす事ができ、食味値の高い状態で凍結することで品質向上、衛生面の向上、定量生産による標準化、製品ストックにより機会損失を防ぐことができた。

今後は、新たな販路として県内小売店や、リゾートホテルからの卸売りの需要にも対応できるように、県内での卸売部門の拡充と県外の一般消費者にも販路を広げる為、新商品開発を試み商品のバリエーションを増やしていく予定だ。県内のみならず、全国向けのお取り寄せ品としてPRしていくこと「バリエーションの高い地元特産の食材を用いて、各地の沖縄フェアに出展し自社の知名度を上げ、近い将来沖縄風いなりを沖縄料理の定番として広く認知させたい」のが代表者の目標である。

自らの企画立案を経営革新計画書に落とし込んでいけたことが自信へとつながり、目標達成に繋がったと代表者は感じている。今後も、商工会の幅広いネットワークを活用した集客支援や計画を具現化する為の継続的なフォローアップをスーパーバイザーと連携を密に伴走支援を実施していく。(宜野湾市商工会経営指導員 赤嶺樹)



経営革新承認を受けた
(代表 吉里時浩氏)



経営革新計画で冷凍保存に成功の沖縄風いなりめし



好プレー・好リレー (糸満市商工会)

ニシヘージュウグワ (株)西南門小カマボコ屋

～老舗カマボコ店 創業100年に向けたブランディング・プロモーション支援～

ニシヘージュウグワ
西南門小カマボコ屋は糸満市にある創業98年の市内でも老舗のカマボコ店である。連携・リレー支援の出発点は、後継者の玉城修氏が、糸満市商工会へ商品パッケージ改善の相談を持ち掛けた事による。

相談を受けた糸満市商工会は、沖縄県商工会連合会の専門家派遣制度を活用し、玉城氏の意向もあり地元糸満市内の専門家による商品開発・マーケティングの個別相談を実施した。

個別相談で担当経営指導員は、相談企業の潜在的な経営課題である事業承継、会計管理、組織管理の改善の必要性に着目し、こうした複合的経営課題に対し継続可能な伴走型の支援施策を検討した。

検討に入ったその時期、沖縄県産業振興公社の実施する「中小企業課題解決プロジェクト推進事業」の次年度申請に向けた事前相談期間が設けられており、補助事業採択に向けた支援を玉城氏にもちかけ、補助申請書作成のサポートに入った。

作成作業にあたっては、企業関係者、専門家により、ブランディングとプロモーションの基本方針を固め、スーパーバイザーと中小企業診断士から事業計画書の作成留意点等の助言を受けた。

次に、産業振興公社の専門コーディネーターより、事業計画書のブラッシュアップ支援を受け、今年4月に補助事業を申請、6月に沖縄県より補助事業の採択を受ける事ができた。

採択後の事業の進捗、実施については、支援先企業が商工会、地元専門家、産業振興公社、商工会連合会と近隣にある立地を活かして、事業者とタイムリーな打合せと助言ができ、効率的な連携支援が実現できている。



支援機関との打合せ風景



企業PRを行うかまぼこ三人娘

第19回商工会青年部全国大会(沖縄大会)

去る平成29年11月21、22日の両日、沖縄県立武道館において第19回商工会青年部全国大会を開催した。県外より3,081名の参加者を出迎え、県内から部員約400名も参加して盛大に行った。また、公務多忙な中、西銘経済産業副大臣を始め多くの来賓が出席した。式典では、「人づくり部門」、「ネットワークづくり部門」、「まちづくり部門」の3部門の顕彰を行い、国内6ブロックの代表に授与された。

また、各ブロックの代表による主張発表大会では、九州ブロック代表の古郡さんが最優秀賞を受賞した。その他、MONGOL 800の「上江冽清作氏」による講演、会場外では物産展や献血キャンペーンが行われた。式典、大会終了後は、沖縄コンベンションセンターで交流会を行い、多彩なアトラクションが披露され会場は熱気に溢れ参加者から高評を得た。2日目の大会では、「商人ネットワークPR」で7社が発表を行い、最後に全国部長会で全青連の事業報告を行った後、閉会セレモニーで全日程を終えた。



仲田県青連会長の大会宣言



青年部員による大会準備の様子



最優秀賞に輝いた九州ブロック代表 古郡さんの主張発表

消費税率引き上げにそなえて!

消費税法が施行されたのは29年前の平成元年、消費に対して3%の消費税が課されることとなりました。これをスタートに平成9年に5%⇒平成26年8%へ引き上げられ、そして2年後の平成31年10月に10%への引き上げが予定されています。税率引き上げに伴う事業者への影響には大きく次の2つが考えられます。

①消費税率引き上げ分を売価に転嫁できなかつたら

本来預かった消費税から払った消費税を納付するだけの消費税は税率が変わっても事業者の利益に影響は生じないはずですが。(図1 ①、②)しかし、すべての事業者が税率変更に伴ってすぐにすべての価額を変更することができるのでしょうか。消費税が10%に上がった場合、図1 ③のように10%の消費税を売価に転嫁することが出来ないと、本人の利益が18円も減る結果になってしまいます。

図1

	①税込み 8%	①税込み 10%	③売価を消費税8%から10%に転嫁しない場合
原価 500円	540円	550円	550円(仮払消費税 50円)
売価 1,000円	1,080円	1,180円	1,080円(仮受消費税98円)
売価-原価(税抜き)	500円	500円	売価982円(端数切上) - 原価500円 = 482円
消費税納付額	40円	50円	48円
利益	500円	500円	482円

②消費税の軽減税率制度

税率引き上げに伴う低所得者への配慮の観点から「酒類・外食を除く飲食物品等」の税率を8%のまま据え置く軽減税率制度が実施されます。飲食でも店内で提供する飲食物は10%、テイクアウトは8%など区分が必要になり対象事業者は複数税率に対応したレジの導入・改修などのための支出が発生することになります。

消費税の税率引き上げは、中小企業や国民の生活環境に与える影響は大きいでしょう。しかし、レジなどの投資が必要ということはレジの販売やシステムの構築行う事業者の需要が高まるということです。また、複数税率対応のレジ導入やシステム改修のための負担を軽減するため経費の一部を補助する「軽減税率対策補助金」:(P6を参照)などの制度もあります。法改正への対応は大変だと思います。大事なことは負担を減らすべく、変化を想定した事前の計画や支援措置を見逃さないための情報収集を行い、専門家と一緒に対策をしていくことではないでしょうか。



スーパーバイザー
(税理士)
山川亜紀子

キャリアアップ助成金

事業主の方へ 社員を育てる助成金

自社のニーズに合った人材を育成できます！
非正規雇用社員に有期実習型訓練を
実施して正社員雇用すると…

助成金を受けられます!!

キャリアアップ助成金の内容

人材育成コース(有期実習型訓練)		
区分	内訳	中小企業(大企業)
Off-JT (座学)	賃金助成	1人1時間当たり760円(475円)
	経費助成	1人当たり10~50万円(30万円) ※正規雇用した場合、加算額有り
OJT (実習)	実施助成	1人1時間当たり760円(665円) ※OJTの限度時間は680時間

有期実習型訓練とは？

ジョブ・カードを活用した
Off-JT(座学)とOJT(自社での実習)を
効果的に組み合わせた3~6か月の
職業訓練です。訓練終了後に
キャリアアップ助成金が支給されます。



上記制度等の詳細は
WEBでご確認下さい

ジョブ・カード制度

キャリアアップ助成金

お問合せ

沖縄県地域ジョブ・カードセンター
那覇商工会議所内
TEL 098-868-1970(直通)
FAX 098-868-1977

沖縄県地域ジョブ・カードサポートセンター
沖縄商工会議所内
TEL 098-938-8022(代表)
FAX 098-938-2755

宮古島商工会議所内
TEL 0980-72-2866(直通)
FAX 0980-72-2866

キャリアアップ助成金

有期実習型訓練の流れ



企業
(事業主)



ジョブ・カードセンター
(サポートセンター)

キャリアアップ計画書
作成提出

書類作成などの相談・支援

訓練計画届
作成・提出

訓練・カリキュラム等の書類
作成 相談・支援

訓練生の募集

受講生にジョブ・カードを
活用した面談

訓練実施

訓練開始届 提出

訓練終了

キャリアアップ助成金
(人材育成コース)の支給申請

書類作成などの
相談・支援

沖縄労働局より助成金の支給



安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

小規模企業共済

検索

中小機構

中小機構は経済産業省所管の独立行政法人です

TEL:050-5541-7171 (共済相談室)